## 算数オンライン塾 7月31日の問題 解説

## (解説)

(1)

Eから次の部屋に行く方法は4通りあります。D、B、F、Hにはそれぞれ入ってきたドア以外に2つのドアがあるので、次の部屋への行き方は2通りあります。

その次の部屋はそれぞれ角の部屋になるので C 以外は入ってきたドア以外に 1 つしかドアがなく、それを出ると E にもどる方法は 1 通りしかないので、したがって全体の行き方は  $4\times2=8$  通りになります。

(答え) 8通り

(2)

外に出るのはCからだけなので、Cの外へのドアを除くと4回ドアを通ります。

Cに入るのにはBからとFからです。

B について、E から3枚のドアを通っていく方法は $E \rightarrow D \rightarrow A \rightarrow B$  しかありません。 同様にF についても $E \rightarrow H \rightarrow I \rightarrow F$  と1通りです。

(答え) 2通り

(3)

7回ですから、Cから外に出るドアとCに入るドアを考えると、Bに5枚のドアを通って行く場合とFに5枚のドアを通って行く場合を考えれば良いことになります。

Bに入るドアはCに入るドア以外に2枚しかありません。

A から B に入る場合、E→H→G→D→A

EからBに入る場合、E→D→G→H→E と E→H→G→D→E と E→H→I→F→E と E→F→I→H→E と E→B→A→D→E と E→B→C→F→E の6通り したがって合計は7通りです。

Fに入るドアもCに入るドア以外に2枚しかないので、Bと同様に7通り。したがって $7\times2=14$ 通りになります。

(答え) 14 通り